

研究のご協力をお願い

札幌麻生脳神経外科では下記の臨床研究を行います。皆様におかれましては本研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますよう、お願いいたします。

なお、本研究への参加を希望されない場合、または本研究に関するお問い合わせは、お手数をかけますが、当院連絡先までご連絡ください。

1. 研究名：

手術中の挿管チューブ固定によるテープテアの発生要因と対策

2. 研究の対象

2023年1月から2025年5月までに当院で全身麻酔下にて手術治療をうけた方

3. 研究期間

2026年2月（倫理委員会承認後）～2026年3月31日

4. 研究目的

当院における挿管チューブ固定によるテープテアの発生件数及び発生状況、発生時の対応と結果を明らかにし、テープテア及びそれに伴う色素沈着の予防対策を実施・評価する。

5. 研究方法

手術記録より2023年1月から2025年5月までの手術室退室時に挿管チューブ固定によるテープテアが発生しているケースを抜き出し、年齢・性別と手術体位について抽出する。有意な差がある発生要因が明らかになったら、再発予防について検討する。再発予防策の結果について検証する。発生時の対応とその後の色素沈着の有無について明らかにする。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

患者の年齢・性別・手術体位・テープテアの発生状況 等

7. 外部への試料・情報の提供

研究データは研究責任者が保管・管理し、外部に提供することはありません。本研究で得られた情報を学会発表等で公表する際は、研究対象者を特定できる個人情報を含まないように十分に配慮して行います。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院連絡先：

札幌麻生脳神経外科病院 脳神経外科 2階病棟 畠山 恵美

住所 札幌市東区北 22 条東 1 丁目 1 - 4 0

電話 0 1 1 - 7 3 1 - 2 3 2 1